

一中エリア・ファミリー 実践事例

- 帯広第一中学校 ○ 啓北小学校 ○ 栄小学校 ○ 北栄小学校
- 帯広市立ひばり保育所 ○ 藤花保育園 ○ 栄保育園
- こでまり保育園 ○ 地域事業所内保育施設 ひなたぼっこ保育園
- 児童保育センター（北栄・栄・啓親・啓親分室）

1. エリア・ファミリー事業所長会議

今年度も、エリア・ファミリーとなる各事業所長による対面での会議を実施した。各事業所における、活動状況やエリアとしての課題について交流をした。特に、メディアと子どもの関わりについての課題について話が活発に行われた。その後、今年度の事業について話し合いを行った。課題の中から、今年度はメディアと子どもの関わり方についての事業を中心に進めていくこととなった。

2. エリアとして取り組むメディアと子どもの関わり方に関する取組

- ①「ノーメディアデー」…第一中学校の定期テストに合わせてエリアで取り組む「ノーメディアデー」を今年度も実施した。1回目は11月8日～14日、2回目は2月13日～19日の期間で実施。参加した子どもたちや保護者の方々からは、テレビなどのメディアの無い中で家族団欒の時間となった等の声が寄せられた。
- ②「スマホ安全教室」…子どもとメディア北海道インストラクター工藤美栄子氏を招き、スマホ・ネットが子ども達の体や脳に及ぼす影響についてお話いただいた。保護者、職員が参加し子どもたちが安心して暮らせるように知見を深めることができた。
- ③「子どもとメディア安心ハンドブック」…講演会の内容などを参考に、参加していない家庭にも啓発できるよう、子どもとメディア安心ハンドブックを作成しエリアの幼保小中に配布した。



3. エリア・ファミリーサミットの開催



エリア・ファミリーの児童・生徒一人ひとりの健やかな成長を目的に小学校児童会代表者と中学校生徒会代表者がいじめ防止の取組内容について交流を深めた。

第2回の1月21日（火）は、オンラインで各学校の取組の交流と、今後共通して取り組む内容について話し合い、課題や成果等についての理解を深めた。

4. 中学校教員による小学校での出前授業



小学校6年生を対象とした中学校教員による出前授業を実施した。啓北・栄・北栄全ての小学校で「中1ギャップ」の解消と、キャリア教育の視点から今後の学校生活や社会生活に対する期待感を高めることを目的とした。中学校の授業や学校行事、部活動などについて詳しく知る機会となった。